

三鷹市立東台小学校 令和5年度【家庭科】授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第5学年	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調理実習において、一クラスの人数が多いため、コロナウイルス感染症対策を施して実習すると、時間が足りなくなってしまう。</li> <li>○裁縫において児童間の能力差が大きく、一斉指導で進度を合わせていくのが難しい。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校での調理実習で取り組めなかった部分では、家庭に協力してもらい、家庭でも取り組むことにより、習得に時間がかかる技能については補っていく。</li> <li>○裁縫における個別最適な学びを実現するために、保護者・ボランティアなどの支援をお願いし、一人ひとりに合った指導により、児童に応じた能力を伸ばしていくとともに、意欲的に取り組む態度も養う。</li> </ul>	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○裁縫や調理実習に意欲的に取り組む児童が多く見られた。</li> <li>○自分の身の回りで使われているものなどを意識しながら裁縫に取り組むことができていた。</li> <li>○調理実習では、器具の安全な使い方を意識しながら取り組むことができていた。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調理実習や裁縫において、児童の生活経験によって能力に差が大きかった。</li> </ul>	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の生活経験によっての差が大きく、一斉指示による授業展開が難しかった。</li> <li>○作品作りに時間がかかり、作品にオリジナル感を出したり、自分を表現したりと思考力を高める時間が取れなかった。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個別最適な学びを実現していくため、保護者・ボランティアなどに協力してもらい、授業時間の確保をする。</li> <li>◎日常生活に必要な知識や技能を身に付け、高めようとする授業展開をする。</li> </ul>
第6学年	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○5年生のとき(昨年度)に、コロナウイルス感染症予防の観点から調理実習を行うことができなかったため、6年生で備わるべき技能が未達であることが多く、コロナウイルス感染症対策を施して実習すると、習得しきれない技能がある。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で未達の調理技能については、家庭での取り組みで補っていく。家庭の仕事への積極的な取り組みを促し、技能の習得につなげる。</li> <li>○学校で扱う調理実習の題材について、未修技能を補うために、昨年度扱えなかった調理技能を網羅できるように工夫する。</li> </ul>	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活時間を考える活動を通して、家族で過ごす時間の大切さを実感し、家族のために自分ができる仕事を実践することができた。</li> <li>○朝食の役割を考え、炒める調理の実習を通して、簡単にできる朝食のおかず作りができるようになった。</li> <li>○夏を涼しく爽やかに過ごす方法を考えることができた。また、手洗いで靴下を洗濯する実習ができた。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実習後の応用で家庭での実践を行ったが、十分に学習内容を生かした実践ができる児童とできない児童の差が大きかった。</li> </ul>	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業内で学習する内容については同じように理解させることができたが、家庭で取り組むアンケートや実践には差が出てしまった。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎家庭でどのような取り組みをして欲しいのか、児童に分かりやすくするだけでなく、家庭にも周知できるようにする。</li> <li>○実習以外でも体験的な学習ができるよう準備し、生活経験の差が理解の差にならないよう配慮する。</li> </ul>